

尾道の因島薬品 社員がデザイン



注意を呼び掛けるスタンプを押した薬袋を持つ
小森山社長(右)と森重主任

相次ぐ特殊詐欺の被害を防ごうと、尾道市などで薬局を運営する因島薬品(同市因島田熊町)が注意を呼び掛けるスタンプを独自に作り、薬袋に押し付けている。被害に遭いやすい高齢の患者を中心に手渡している。縦10センチ、横6・5センチで袋の裏面に押し、「電話などでお金を要求されている場合詐欺かもしれません」と書き、同社社員がデザインした、犯人が電話をかけている絵や警察の相談電話の番号も載せた。「困ったことがあれば薬局にでもいいので相談して」と声を掛けながら渡している。

新型コロナウイルス禍で

高齢患者に配布

薬袋に啓発スタンプ

断て
特殊詐欺

福山・尾三

未来のオフィスを創造する
クララボン



在宅時間が長くなった2020年秋、特殊詐欺の被害が増えていることが窓口などで話題になり、小森山雅士社長(45)と森重裕次企画開発部主任(39)が発案。同市と福山、三原市の全17店で実施している。

中国新聞

令和4年10月18日

弊社の取り組みが
掲載されました

エフエムふくやま
レディオBINGO 77.7

◇GO!GO!BUN(前7:00) はこちら情報アンテナ(前8:30)の「公称 団法人福山法人会プレゼンツ輝け!小学生は 福山市立瀬戸小3年生が登場。フドウ栽培に ついて調べ、シベレリン作業や収穫体験、選果場 見学を通して感じたことを発表します。

中国新聞ニュース
(前8:10(正午)後5:00)

こうした被害防止の取り組みに、尾道署は今日12日、づくりに貢献したい」と感謝状を贈った。小森山社長は「健康をサポートする(右下奈海)